

記入例

【両面印刷不可】

2B

家庭状況申立書(1-2)

※学生本人が記入する(保護者の代筆不可)

本人が記入できない事情の者は申し出る

※極太線の枠内を漏れなく記入し、○を付ける
(色付きの欄には記入しない)こと

氏名

名古屋 ひかり

学籍番号

123456

住民票に氏名の記載があり、別生計の者

続柄 兄 氏名 名古屋 はやぶさ 続柄

住民票を異動せず、就職して一人暮らしを始めた兄弟姉妹や、世帯分けをしている祖父母等について記入する

理由: 東京で就職したため、家を出て一人暮らしをしていますが、住民票を異動していません。

実際の居住地: 東京都足立区なすの1-1 メゾンこまち202

特別理由

あり・なし ←「あり」の場合は、その旨を上段の家庭事情欄に記入し、事前に学生課へ相談すること

※に該当する場合は、「あり」に○
※生活保護法による被保護世帯の者、授業料の納期限6ヵ月以内(新入生は入学前1年以内)に主たる計支持者が死亡・長期療養・失業等により家計維持が困難になった、風水害等により本人または学資負担者の家屋が損壊・流失・床上浸水等の被害に遭った(成績緩和)

3	就学状況	名前 (続柄)	通学区分	種別 番号	種別番号一覧 (←通学区分横に番号を記入する)	控除額		
		名前 (本人)	自宅 (独立)	2	①名市大/自宅(独立)・本人→兄弟⑮ ②名市大/自宅外・本人→兄弟⑯ ③小学生 ④中学生 ⑤高等学校/自宅 ⑥高等学校/自宅外 ⑦高等専門学校(1~3年)/自宅 ⑧高等専門学校(1~3年)/自宅外 ⑨高等専門学校(4~5年)/自宅 ⑩高等専門学校(4~5年)/自宅外 ⑪専修学校・高等課程/自宅 ⑫専修学校・高等課程/自宅外 ⑬専修学校・専門課程/自宅 ⑭専修学校・専門課程/自宅外 ⑮大学・短大/自宅 ⑯大学・短大/自宅外	(A)		
3	就学状況	みずほ (妹)	国公立・私立 大和学園大学 学 1 年 小・中・高校・高専・大学・専修(高等・専門)	自宅 自宅外	15	(B)		
		さくら (妹)	国公立・私立 やまと中学 学 1 年 小・中・高校・高専・大学・専修(高等・専門)	自宅 自宅外	4	(C)		
			国公立・私立 学 年 小・中・高校・高専・大学・専修(高等・専門)	自宅 自宅外		(D)		
4	特別 控除 の 状 況	父子・母子 孤児等	父子・母子・ 両親ともに 離死別	平成 30 年 10 月 離別・死別・未婚 戸籍謄本提出時期: 令和 4 年度 前期・後期 大学院1年は要提出	遺族年金: 有・無 (受給中・停止中)	(F)		
		障害の ある者	障害 等級	1~2級	該当者の家庭状況申立書(1-1) に記載の続柄番号・続柄	④祖父	1 人	(G)
			障害 等級	3~5級	該当者の家庭状況申立書(1-1) に記載の続柄番号・続柄		人	(H)
		長期療養 (6ヵ月以上)	療養費(実費・介護にかかる費用を含む) 療養開始: R7 年 4 月から	続柄	祖父	金額	120 万円	(I)
子の人数 <3人以上>	①本人を含む就学者の うち父母を除く子の数	3 人	②未就学児童の数 (小学校入学前の者)	0 人	合計(①+②)	3 人	(J)	

大学記入欄

生活保護世帯
<特例 5-(1)>

該当・非該当

控除額合計 (A)~(I)の合計

②((A)~(J)の計)

非課税世帯
<特例 5-(1)>

該当・非該当

認定総額所得金額 (①-②)

③(①-②)

世帯人数(住民票記載の人数)
※ただし同一生計(別生計者は除く)

人

JASSO(第I種)認定所得金額

④

所得割合
③÷④

%

所得計算
による結果

全免・1/2免・1/4免・不可

成績

可・不可

特例事由
該当

無・有

事由 5-(1)生保・非課税, (4)死亡
(5)被災全・半, (6)一部被災, (7)特別特例事由
による結果

全免・1/2免・1/4免・不可

最終判定

全免・1/2免・1/4免・不可

【両面印刷不可】
※必ず記入例に従うこと

2B

家庭状況申立書(1-2)

※学生本人が記入する(保護者の代筆不可)
本人が記入できない事情の者は申し出る

※極太線の枠内を漏れなく記入し、○をつける
(色付きの欄には記入しない)こと

氏名

学籍番号

住民票に氏名の記載があり、別生計の者

続柄 () 氏名 () 続柄 () 氏名 ()

理由:

実際の居住地:

特別理由
※に該当する場合は、「あり」に○

あり ・ なし ←「あり」の場合は、その旨を上段の家庭事情欄に記入し、事前に学生課へ相談すること
※生活保護法による被保護世帯の者、授業料の納期限6ヵ月以内(新入生は入学前1年以内)に主たる計支持者が死亡・長期療養・失業等により家計維持が困難になった、風水害等により本人または学資負担者の家屋が損壊・流失・床上浸水等の被害に遭った(成績緩和)

3	就学状況	名前 (続柄)	学校区分 (学校名)	通学区分	種別番号	種別番号一覧 (←通学区分横に番号を記入する)	控除額
		名前 (本人)	(公立)名古屋市立大学	自宅 (独立)		①名市大/自宅(独立)・本人→兄弟⑮ ②名市大/自宅外・本人→兄弟⑮ ③小学生 ④中学生	(A)
		()	学 国公立・私立 校 名 小・中・高校・高専・大学・専修(高等・専門)	学 年 年 自宅・ 自宅外		⑤高等学校/自宅 ⑥高等学校/自宅外 ⑦高等専門学校(1～3年)/自宅	(B)
		()	学 国公立・私立 校 名 小・中・高校・高専・大学・専修(高等・専門)	学 年 年 自宅・ 自宅外		⑧高等専門学校(1～3年)/自宅外 ⑨高等専門学校(4～5年)/自宅 ⑩高等専門学校(4～5年)/自宅外	(C)
		()	学 国公立・私立 校 名 小・中・高校・高専・大学・専修(高等・専門)	学 年 年 自宅・ 自宅外		⑪専修学校・高等課程/自宅 ⑫専修学校・高等課程/自宅外 ⑬専修学校・専門課程/自宅	(D)
		()	学 国公立・私立 校 名 小・中・高校・高専・大学・専修(高等・専門)	学 年 年 自宅・ 自宅外		⑭専修学校・専門課程/自宅外 ⑮大学・短大/自宅 ⑯大学・短大/自宅外	(D)
		()	学 国公立・私立 校 名 小・中・高校・高専・大学・専修(高等・専門)	学 年 年 自宅・ 自宅外			(E)

4	特別控除の状況	父子・母子 孤児等	父子・母子・ 両親ともに 離死別	(年 月 離別・死別) ・ 未婚 戸籍謄本提出時期: 年度 前期・後期 大学院1年は要提出	遺族年金: 有・無 (受給中・停止中)	(F)
		障害のある者	障害等級 1～2級	該当者の家庭状況申立書(1-1)に記載の続柄番号・続柄	人	(G)
			障害等級 3～5級	該当者の家庭状況申立書(1-1)に記載の続柄番号・続柄	人	(H)
		長期療養 (6ヵ月以上)	療養費(実費・介護にかかる費用を含む) 療 養 開 始: 年 月から		続柄 金額 万円	(I)
		子の人数 <3人以上>	①本人を含む就学者のうち父母を除く子の数 人	②未就学児童の数 (小学校入学前の者) 人	合計(①+②) 人	(J)

大学記入欄	生活保護世帯 <特例 5-(1)>	該当 ・ 非該当	控除額合計 ((A)～(I)の合計)		②((A)～(J)の計)
	非課税世帯 <特例 5-(1)>	該当 ・ 非該当	認定総額所得金額 (①-②)		③(①-②)
	世帯人数(住民票記載の人数) ※ただし同一生計(別生計者は除く)	人	JASSO(第I種)認定所得金額		④
	所得割合 ③÷④	%	所得計算 による結果	全免 ・ 1/2免 ・ 1/4免 ・ 不可	成績 可 ・ 不可
	特例事由 該当	無 ・ 有	事由 5-(1)生保・非課税, (4)死亡 (5)被災全・半, (6)一部被災, (7)特別	特例事由 による結果	全免 ・ 1/2免 ・ 1/4免 ・ 不可
				最終判定	全免 ・ 1/2免 ・ 1/4免 ・ 不可